

「市民の声」提案箱制度の運用状況

令和6年1月から令和6年3月までに「市民の声」提案箱へお寄せいただいたご提案等の状況をお知らせします。

令和6年1月～令和6年3月受付分

合計：14件

次ページからは、お寄せいただいたご提案等の概要や一部内容をご紹介します。

「市民の声」提案等の受付・処理簿

番号	受付日	方法	提案の概要	対応内容・市の考え方	担当課
1	1/14	メール	<u>ポケモンマンホールを設置について</u> ポケモンがデザインされたマンホールの蓋を設置してほしいです。	下水道事業の広報に対する貴重なご意見をいただきましてありがとうございます。 お調べしましたところ、ポケモンマンホールにつきましては全国の自治体からたくさんの希望があったため、2019 年 12 月 19 日から現在まで受付が停止されている状況です。 本市としまして、下水道事業の PR、高石市への来訪者の増加を目指す取り組みを行っていきたいと考えていますので、今後の参考にさせていただきます。	上下水道課
2	1/21	メール	<u>第二子の保育料の無償化について</u> 第二子の保育料無償化を進めてほしいです。 また、年齢をあけて 2 人目を産もうという気持ちになるよう、第二子は第一子が小学校にあがっても無償にしてほしいと思います。	子育て支援施策について、具体的にご提案いただきありがとうございます。 現在の高石市の制度としては、同一世帯内で小学校就学前までの子どもが複数人同時に保育所、認定こども園、幼稚園等を利用している場合、最年長の子どもから順に2人目が保育料半額、3人目が保育料無料となっております。これは国の基準と同等であり、大阪府内の多くの市町村が同様の施策となっております。 第二子の保育料無償化の要件には、多額の予算が必要となりますので、施策の必要性・効果など、さまざまな観点から検討してまいります。	子育て支援課

3	1/21	メール	<u>高石市二十歳のつどい(成人式)での着付けのお直しについて</u> 成人式に参加されている振袖姿の女性に、着付が崩れてしまっている方が数名いらっしゃいました。写真もたくさん撮るであろう日に、気の毒に思いました。 そのようなわけで、会場のどこかに、着付をお直ししてあげられるスタッフと場所があればいいなと思いました。ご検討ください。	二十歳のつどいに関するご提案をありがとうございます。 令和7年1月13日実施の二十歳のつどいについては、企画委員を公募し、内容を検討いただく予定としております。 ご提案いただいた内容について、企画委員と協議してまいります。	社会教育課
4	1/21	メール	<u>ごみ削減のための物々交換会の開催について</u> ごみ削減のために、以前他市で開催された、衣料品・日用品等の物々交換会「ぐるり」を高石市でも開催してほしいです。	お問い合わせありがとうございます。 高石市主催ではございませんが、後援させていただきました事業に、ぐるりも参加していただいたこともございます。 また、物々交換会とは少し異なりますが、泉北環境整備施設組合にて、ごみの減量と4Rを推進するとともに地域の子育て世代の支援を目的に、以下のような事業を実施しております。 ○泉北クリーンセンターに搬入される粗大ごみの中からまだまだ使える家具等を選別し、きれいにした上で提供する家具等リユース品無料抽選会。(年13回) ○使用期間の短いベビー服、子ども服、マタニティ服、制服及び学生かばんを回収し、必要とされる方に無料で提供のおゆずりバザール。(年2回) なお、子ども服等の回収は本市の窓口でも行っていますので是非ご活用ください。 (参考) 泉北環境整備施設組合ホームページ (家具等リユース品無料抽選会) https://www.senbokukankyo-ichikumi.org/shigen/cn82/corner881/cn35/cyusen/index.html (おゆずりバザール) https://www.senbokukankyo-ichikumi.org/shigen/cn82/corner881/cn133/index.html	環境政策課

5	1/24	メール	<u>骨髄バンクのドナー補助制度について</u> 骨髄バンクのドナー登録者が骨髄を提供する際に、補助金を交付している市町村もあります。 今後の推進のため、高石市でも補助金の導入を検討してください。	ご提案ありがとうございます。 骨髄バンクのドナーについては、登録者が骨髄を提供する際に、説明や検査のため、複数回にわたり平日の日中に医療機関へ出向く必要があり、その間仕事を休まなければならない等ドナーに対しての負担が大きいことが問題となっています。 骨髄バンクの普及啓発のため、市としての支援の在り方等について、今後調査・研究してまいります。	健幸増進課
6	2/1	メール	<u>子ども見守り隊について</u> 先日、見守り隊のジャンバーを着用した方が、赤信号で交差点を渡りながら、小学生に挨拶をしているのを見かけました。 登下校の見守りをしてくださっているのはありがたいと思いますが、児童の目の前で交通ルールに違反していることに疑問を持ちました。	子どもの安全を守るための観点からご意見いただき、ありがとうございます。 見守り隊の方、保護者の方々を含めて、地域の方々に対し、登下校等の安全を子どもたちの見本となる行動に留意して、見守っていただけるよう、今後も関係機関と協力して取組んでまいります。	学校教育課

7	2/6	メール	<u>自治会防災組織ひな型の作成について</u> 各自治会における防災組織の体制が共通になるよう、市で組織のひな型を作成していただきたい。	防災組織の体制につきまして、貴重なご意見を頂戴ありがとうございます。 本市の自主防災組織は市内51自治会で組織をいただいております。各自主防災組織において地区防災計画の作成や、自主防災組織内外の連携等、活動体制を整備しております。 本市としましては、地域防災力の向上のため、自主防災組織のこれらの取り組みを推進しており、計画のひな形作成や訓練支援等を行っております。今後も継続し、自主防災組織の支援を行って参りたいと存じますのでご理解のほど、よろしくお願いいたします。	危機管理課
8	2/10	メール	<u>マンホールトイレの設置マップについて</u> 災害発生に備え、マンホールトイレの設置マップを公開してほしい。	災害時のマンホールトイレの設置マップにつきまして、貴重なご意見を頂戴ありがとうございます。 災害時におけるマンホールトイレにつきましては、断水や屋内給排水管の破損等により既設トイレが使用できなくなった場合等、必要に応じて本市が設置を行います。現在鴨公園に20基、その他の公園等に10基、合計30基のマンホールトイレを整備しております。 また災害時のトイレの確保・管理につきましては、マンホールトイレ整備の推進の他、民間事業者との連携等についても計画的に実施して参りたいと存じますが、令和3年6月作成の高石市総合防災マップ(P34)において啓発しておりますように、自助・共助の取り組みとして、簡易トイレ等の備蓄についてもお願いをしております。 ご指摘のマンホールトイレの設置マップにつきましては、津波の浸水想定区域が変更された場合等、高石市総合防災マップを更新する必要がある際に、いただいたご意見を踏まえ、他市町村の事例等についても調査・研究して参りたいと存じますのでご理解のほどよろしくお願いいたします。	危機管理課

9	2/18 3/3	メール	<u>羽衣駅前の交通安全について</u> 羽衣駅前では、送迎や買い物のための路上駐車が多くの、時間帯によっては通行が困難になったり視界が悪くなったりして、事故が起きてしまうのではないかと思います。 安全確保のため、停車禁止エリアを設定して取り締まりを強化する。送迎用に15分程度は無料、それ以降は割高となるような駐車場を確保すれば解決するのではないのでしょうか。 また、羽衣駅前には信号のない横断歩道がありますが、横断しようとする歩行者がいても、自動車が停止せずに通行しています。危険なので、信号を設置してほしいです。	羽衣駅前の交通環境に関するご指摘をいただきありがとうございます。また、駅周辺のご利用につきまして大変ご迷惑をおかけし申し訳ございません。 現在、まちづくりワークショップを開催するなど、市民のご意見を伺いながら整備に関する基本計画の策定に向けて進めております。 羽衣駅周辺の安全対策や交通渋滞対策につきましては、今後、実施を予定している羽衣駅周辺整備事業において、一方通行化や送迎時の車寄せの方法等の検討を重ね対策を行ってまいります。 信号設置につきましては、大阪府公安委員会が管轄しており、大阪府公安委員会が信号設置の目安とする交通量より少ないため、設置は難しいと考えております。 また、横断歩道の自動車の一時停止についての啓発や停車禁止エリアの設定等につきましては、高石警察署と協議、連携を図ってまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。	駅周辺整備課 土木管理課
10	2/26 2/26	メール	<u>病児保育について</u> 2024年3月31日で訪問型病児保育サービスが終了するとは伺いましたが、継続していただくよう検討いただきたいです。 また、施設型病児保育サービスについても、両親がフルタイム勤務であったりすると利用しづらいところがあります。 預かり時間の延長、予約受付時間の延長、預かり人数の増加、空き状況の確認や予約がネット経由でできること、についても検討いただきたいです。	訪問型病児保育事業が休止していることにつきまして、ご不便とご心配をおかけし申し訳ございません。 訪問型事業者より人員確保が難しいため事業継続はできないと申し入れがあり、検討を重ねた結果、休止となりました。 施設型病児保育の利用時間や予約方法等につきまして、ご指摘いただいた点を再検討し、改善できるところから取り組んでまいります。	こども家庭課

11	2/29	メール	<u>ペットの防災について</u> 災害発生時のペットとの避難に不安を持っています。そこで、ペットとの避難及び防災対策講座の開催を希望します。 また、ペットを連れている場合は車中泊での避難になると思いますが、その際の注意点や車を止められる場所の取り決め等も併せて検討いただきたく、お願いします。	ペット同伴避難につきましてご意見を頂戴し、ありがとうございます。 災害時、各避難所に被災者が中心となった避難所運営本部が組織され、同本部でペット同伴避難等について、ルールを定めることとなります。具体的にはペット専用スペースを設置するなどの対応が考えられますが、避難所によってはスペースの問題等により確保が難しいことも考えられます。 これらの内容につきましては、高石市避難所運営マニュアルに掲載しており、市ホームページや自主防災組織等に周知しておりますのでご理解のほどよろしくお願いいたします。	危機管理課
12	3/12	メール	<u>プラスチック製品のリサイクルについて</u> プラリサイクルマークの入ったハンガーは、高石市では資源ごみとしての回収をしていないと聞きましたが、なぜですか。リサイクルできるものはリサイクルするほうが、良いのではないのでしょうか。	お問い合わせありがとうございます。 本市では資源ごみとして回収させていただいております品目は「カン・ビン」、「不燃ごみ」、「ペットボトル」、「プラスチック製容器包装」でございます。 プラマークのついた、プラスチック製容器包装は、ボトル類、トレイ・カップ・パック類、その他お菓子の袋等に限定させていただいております。プラマークの入ったハンガーにつきましては、排出者の方が、プラマーク有無の確認が難しくマークの有無で分別先が変わることによる混乱を招く恐れや、異物や汚れが混ざるなどリサイクルに支障をきたす恐れがございますので、現在は可燃ごみとして排出していただくようご案内しております。 他方で令和4年度から「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」（プラ新法）が施行され、更なるプラスチックの資源循環を促進することは重要だと認識しております。 現在はその対応に向け、運搬体制、財政面等の課題を含めて、泉北環境整備施設組合や各組合構成市で議論をしているところであり、諸問題への検討等を合わせながら、プラスチック資源循環の取り組みを進めてまいります。	環境政策課

13	3/14	メール	<u>はしか(麻しん)予防接種について</u> 今、およそ 50 歳以上の人は、はしか(麻しん)予防接種を受けていない世代です。はしか(麻しん)予防接種の無料実施を検討してほしいです。	ご提案ありがとうございます。 2024 年に入ってから海外渡航者等を中心に全国ではしかの感染報告が確認されています。 はしかの予防接種については、1972 年 9 月 30 日までに生まれた方は、定期接種の対象外となっており、この年代の多くは既にはしかに罹患しており自然免疫を獲得しているとされていますが、今後の国の動向や感染状況等を踏まえ、調査・研究してまいります。	健幸増進課
14	3/19	メール	<u>あおぞら児童会の調査票について</u> あおぞら児童会の調査票は、例えば両親の名前を複数の欄に記入する必要があるなど、記入時の負担が多いと思います。記入項目を整理するなど、調査票の改善を希望します。	この度はあおぞら児童会の提出書類について、貴重なご意見をいただきましてありがとうございます。 調査票の書式については、令和7年度分としてご提出いただくものから、より記入しやすく見やすいものに修正する予定としております。今年度分に関しましては、現行の書式での調査票を使用させていただきたいと存じますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。	こども家庭課